

@日本国特許庁

①実用新案出願公開

公開実用新案公報

昭52—171527

(5) Int. Cl². B 65 D 21/02

B 65 D 25/22

識別記号

録日本分類 132 C 5 庁内整理番号 6688--38 ❸公開 昭和52年(1977)12月27日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

60吊り下げ積み上げ自在な容器

实够

願 昭51--79640

②出

图 昭51(1976)6月17日

砂考 案 者 石地英昭

の実用新素登録請求の範囲

容器体の問題適宜数箇所に夫々上部簡体と下部 簡体とを上下一直線状に、且つ上下相互関に空隙 を存して設けると共に各簡体には夫々内周圍へ突 出した止部とこの止部を貫いた孔とを設けたこと を特徴とする吊り下げ積み上げ自在な容器。 長浜市八幡中山町1006番地

邳出 顕 人 三菱樹脂株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目5

番2号

倒代 理 人 弁理士 木戸伝一郎 外1名

図面の簡単な説明

図面は本考案実施の一例を示すもので、第1図は容器の斜視図、第2図は阿上要部の縦断面図、第3図は阪容器をチェンにより用り下げた状態の斜視図、第4図は同じく支柱により積み下げた状態の斜視図である。

1は容器体、2は上部箇体、3は下部箇体、4は空隙、5,7は孔、6,8は止部である。

罗1团





